

月刊あずかりくん
2024年9月号

IoTと生産点数カウンターで 工場の効率化

工場の効率化が急務です

人手不足、人件費の高騰など、クリーニング工場においても大きな課題となっています。従業員に無理も無茶もさせられません。

人手不足



欠員が簡単に
補充できない

人件費高騰



残業も気軽には
させられない

工場整理



一工場が担う店舗数
も増えてる

今ある人員でなんとか
やりくりしないとなあ…



今回は、工場作業の効率化をサポートする仕組みを
ご紹介いたします。

まずは現状の生産性を把握

工場内の作業状況の把握には、ラインごとの作業点数を数える「**生産点数カウンター**」がお勧めです。

	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
287/800	343/300		148			269				
立体包装	0	51	42	49	16	25	37	55	12	0
平面包装	9	52	71	27	42	45	38	25	34	0
ズボン	1	18	9	20	12	9	23	42	14	0
手仕上げ	30	28	41	15	53	28	18	32	24	0

⚙️ 16:52

- ✓ 作業場ごとの生産点数を1時間ごとにリアルタイム集計
- ✓ 進捗が分かるので、作業終了の目途が立てやすい

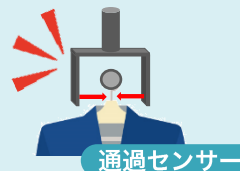
各所のセンサーでカウント

通常の仕上作業を行うだけで無理なくカウント。



機械が古くても、新しくてもOK

外付けなので、仕上の機械を選びません。



工場機械に大きく手を入れなくても導入できます。

集計結果から現場に還元

毎日の作業結果は、クラウドサービス上に生産日報として保存されるので、工場の改善に活かしていきましょう。

7月16日 (火)
7月17日 (水)
7月18日 (木) 061 江戸川工場

本日の累計点数 目標達成 1カ所

立体包装	平面包装	ズボン	手仕上げ
82% [408 / 500]	58% [58 / 100]	100% [604 / 600]	58% [58 / 100]

本日の時間帯別達成 目標達成 3カ所

	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時
立体包装	38	85	102	64	52	45	22	0	0	0
平面包装	0	0	10	4	12	16	14	2	0	0
ズボン	67	84	92	75	78	94	86	28	0	0
手仕上げ	0	0	0	0	19	24	15	0	0	0

適切な目標設定ができる

実測値に基づいた目標を設定。
生産性UPにつなげましょう。



改善点が見つかる

想定よりも作業が遅い部門。
前工程に問題がある可能性も。



“この日はよかった”が分かるから

生産性の高い布陣でセールにも対応を。



- 日々数字を追っていくことで、工場の処理能力が見えてきます。
- 店舗と共有すれば、さらに上手く点数調整できる体制が作れます。

店舗で納期コントロール

工場の作業が安定して回るようにするため、店舗側もアシスト。
工場の忙しさに応じて、納期のコントロールをしてあげましょう

ライトクラウドサービス上で
工場の生産点数上限を設定

	水洗い	ドライ
10月25日(火)	600	400
10月26日(水)	960	480
10月27日(木)	960	480



26日の受付点数は
ドライ：480点
水洗い：960点
この範囲でお願いします。

店舗受付時に工場の状況を確認

仕上日選択

月	火	水	木
10/24 水 O/ド O 0 / 0	25 火 O/ド O 0 / 0	26 水 Δ/ド O 48 / 26	27 木 O/ド × 9 / 33
31 水 O/ド O 0 / 0	11/1 火 O/ド O 0 / 0	2 水 O/ド O 0 / 0	3 木 O/ド O 0 / 0
7 水 O/ド O 0 / 0	8 火 O/ド O 0 / 0	9 水 O/ド O 0 / 0	10 木 O/ド O 0 / 0
14 水 O/ド O 0 / 0	15 火 O/ド O 0 / 0	16 水 O/ド O 0 / 0	17 木 O/ド O 0 / 0

前ページ 次ページ

各店舗の受付状況をリアルタイム反映

こちらのシャツ、
お日にちを頂戴しても
よろしいですか？



お店の協力も得て、無理なく効率的な工場運営を
していきましょう。